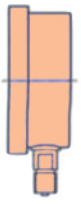
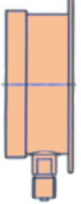
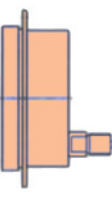
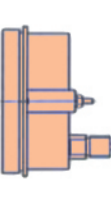
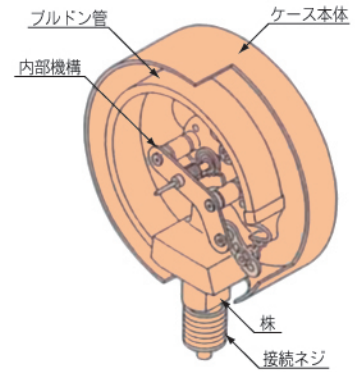


圧力計・真空計・連成計（技術資料）

基本形状と型式

型式	AU	BU	DU	DBU
形状	標準型	壁掛型	パネル埋込型 (3ヶ所ビス止め)	パネル埋込型 (裏バンド固定)
				

内部主要部品の名称



※接液部材質とは、株（元ネジ）とブルドン管の部分です。

計器の大きさ／精度区分

大きさ／等級精度	CL 1.6	CL 1.0	CL 0.6
60φ	○		
75φ	○		
100φ	○	○	
150φ	○	○	○

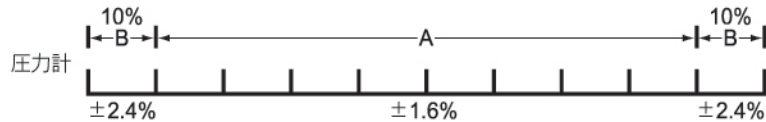
精度等級の最大許容誤差

単位：%

等級精度	最大許容誤差（※1）	
	目盛範囲A（※2）	目盛範囲B（※3）
0.6級	±0.6	±0.9
1.0級	±1.0	±1.5
1.6級	±1.6	±2.4

- ※1 最大許容誤差の値は、圧力スパンに対する百分率で表します。
- ※2 目盛範囲Aは、圧力スパンの両端各10%および連成計のゼロ点の上下各5%を除いた範囲です。
- ※3 目盛範囲Bは、圧力スパンの両端各10%および連成計のゼロ点の上下各5%の範囲です。

精度1.6級（CL1.6）の目盛範囲の精度説明



使用条件別 性能・型式・対策

性能	型式	使用条件	接液部材質	対策
普通型	なし	一般的な条件で使用します。振動・脈動の有る場所、化学薬品および腐蝕性・凝固性の流気体は不適当です。測定流気体の温度は最高60℃迄です。	BSBM	接液部材質 SUS316、他
蒸気型	M	測定する蒸気温度が60℃以上になる場合は、サイホン管を必ず使用して、計器に高温が伝導しない様に放熱します。周囲温度は10～50℃迄です。	SUS316	サイホン管
耐熱型	H	測定する流気体温度が60℃以上になる場合は、サイホン管を必ず使用して、計器に高温が伝導しない様に放熱します。周囲温度は80℃迄です。	SUS316	サイホン管
耐振型	V	測定流気体に振動・脈動圧がある場合に使用します。一部低圧型を除いて全機種、耐振型内部機構を組み込んでいます。連続的な振動・脈動がある場合は、 (1)ダンブナーを組合わせて流気体の流れを絞る。 (2)ケース内に粘度の高いグリセリン液を充満する。	BSBM SUS316	(1)ダンブナー 組込み (2)グリセリン 入り

※耐熱耐振型は上記の組合わせ型です。